
令和 8 年度大分県温泉調査研究会 通 常 総 会 議 案 書

■議案 1 総会に報告する事項

報告① 役員・会員等の異動	1
報告② 令和 7 年度事業報告	2～3
報告③ 令和 7 年度収支決算報告	4～5
報告④ 令和 7 年度監査報告	6～7

■議案 2 総会に付議する事項

付議① 役員の選任について	8～9
付議② 令和 8 年度事業計画（案）	10
付議③ 令和 8 年度収支予算（案）	11

■その他

■議案 1 総会に報告する事項 報告① 役員・会員等の異動

役員及び会員の異動について次のとおり報告する。

役員

役職	新任		退任	
	所属・職名	氏名	所属・職名	氏名
副会長	大分県自然保護推進室 室長	河部 明美	大分県自然保護推進室 室長	羽田野 康仁
理事	大分県衛生環境研究センター 所長	若松 正人	大分県衛生環境研究センター 所長	大隈 滋

会員

入会		退会	
所属・職名	氏名	所属・職名	氏名
茨城キリスト教大学 生活科学部	田崎 ひなた		
九州大学大学院 比較社会文化研究院 准教授	松尾 和典		
一般社団法人バラカメディカル 代表理事	今村 さあら		
九電産業株式会社 環境部 分析センター	坪田 晃誠	九電産業株式会社 環境部 課長	能登 征美
西日本技術開発株式会社 地熱業務本部 地熱部 資源調査第2グループリーダー	宮部 俊輔	西日本技術開発株式会社 地熱業務本部 地熱部長	長野 洋士
別府市観光・産業部温泉課 参事	山下 恭助	別府市観光・産業部温泉課 参事	釘宮 誠治
大分県東部保健所 次長	薬師寺 信介	大分県東部保健所 次長	長濱 誠一
大分県衛生環境研究センター 微生物担当 主幹研究員（総括）	林 徹	大分県衛生環境研究センター 微生物担当 主幹研究員（総括）	佐々木 麻里
		大分県衛生環境研究センター 微生物担当 主幹研究員	加藤 聖紀
大分県衛生環境研究センター 水質担当 主任研究員	今村 洋貴	大分県衛生環境研究センター 水質担当 主任研究員	山瀬 敬治
		大分県衛生環境研究センター 水質担当 研究員	山本 秀昂
大分県衛生環境研究センター 水質担当 研究員	日名子 京介	大分県衛生環境研究センター 水質担当 研究員	阿部 奈望

■議案 1 総会に報告する事項 報告② 令和 7 年度事業報告 (1)

1 会議等の開催

(1) 役員会

日 時 令和 7 年 6 月 2 5 日 (木) 1 3 : 3 0 ~
場 所 大分県市町村会館 6 1 会議室
出 席 人 数 9 名

(2) 通常総会

日 時 令和 7 年 8 月 2 5 日 (月) 1 3 : 0 0 ~
場 所 別府ビーコンプラザ 中会議室
出 席 人 数 2 1 名 (うちオンライン参加者 5 名)、委任状提出 4 4 名

(3) 研究発表会

日 時 令和 7 年 8 月 2 5 日 (月) 1 4 : 0 0 ~
場 所 別府ビーコンプラザ 中会議室
出 席 人 数 4 3 名 (うちオンライン参加者 1 7 名)
研 究 発 表

発表演題		研究者	発表者
①	持続可能な温泉利用についての検討 ～温泉管理のマンパワー不足をどう解消するか～	加藤 礼識 他 5 名	加藤 礼識
②	大分市温泉化学成分の地質学的・地球統計学的考察	澤山 和貴 他 2 名	澤山 和貴
③	産業動物におけるプレバイオティクスとしての温泉藻類RG92エキスの 評価	野畑 重教	野畑 重教
④	2018年～2024年の 6 年間で別府市内にて発生した入浴中の緊急搬送数の分析 ～入浴中の体調不良につながるファクターの探求～	多川 優也 他 3 名	多川 優也

(誌上発表)

発表演題		研究者
①	夕食前の温泉全身入浴に続く、次日の朝食前早朝時の温泉全身入浴が、ひと の cortisol 日内変動に及ぼす影響_快眠後の気分向上への効果	青野 裕士
②	大分平野の地下構造 (3) ー伏在断層の分布と活動性ー	竹村 恵二 他 2 名
③	九重火山群の第四紀火山岩類の地球化学的研究 3	柴田 知之 他 3 名
④	九重山麓の湧水等のSr同位体比 由布市九重火山群黒岳・前岳山麓で採取された湧水について	芳川 雅子 他 2 名
⑤	低成長ウナギにおける温泉藻類RG92エキスの成長促進効果と雌性化に 関する検討	野畑 重教
⑥	温泉の蒸気を活用した調理：他の調理法と比較した場合の味覚、色、 効率等の違い	Mahichi Faezeh

■議案 1 総会に報告する事項 報告② 令和 7 年度事業報告 (2)

2 県内における温泉の科学的調査研究

下記の研究に対して経費の助成を行った。

研究テーマ		研究者
1	九重山麓の湧水等のSr同位体比 (2) 竹田市・由布市で採取された地下水について	芳川 雅子
2	九重火山群の第四紀火山岩類の地球化学的研究 4	柴田 知之
3	2018年～2025年の 8 年間で別府市内で発生した入浴中の緊急搬送数の分析 ～入浴中の体調不良につながるファクターの探求～	多川 優也
4	別府市における共同温泉利用者の意識構造分析 ―持続可能性を規定する要因の実証研究―	加藤 礼識
5	別府市における地域共同温泉の持続可能性と合意形成構造 ―利用者意識と意思決定過程の分析―	塩見 泰美
6	大分平野の3次元温泉地質概念モデルの構築	澤山 和貴
7	サーモン養殖への温泉藻類RG92エキスの活用の検討	野畑 重教
8	温泉藻類RG92エキスを与えた採卵鶏の健苗性評価	野畑 重教
9	ROS(活性酸素種) の低産生レベルの刺激によるホルミシス効果が健康寿命の延伸に寄与する影響の推測	青野 裕士
10	国東半島両子山火山群のマグマ進化過程の地球化学的検討	平山 剛大

3 「大分県温泉調査研究会報告第 7 6 号」の発刊 (令和 6 年度調査研究分)

【配布先】

- ・ 県内市町村
- ・ 温泉調査研究会会員
- ・ 県環境審議会温泉部会委員
- ・ 登録分析機関
- ・ 県関係各課
- ・ 県政情報課
- ・ 各保健所 (部)
- ・ 関係研究機関等

■議案 1 総会に報告する事項 報告③ 令和 7 年度収支決算報告 (1)

1 収 入

(単位：円)

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 (B) - (A)	摘 要
	内 訳				
前年度繰越金		331, 842	331, 842	0	
負担金収入		1, 480, 000	1, 480, 000	0	
	大分県負担金	770, 000	770, 000	0	
	大分市負担金	40, 000	40, 000	0	
	別府市負担金	300, 000	300, 000	0	
	中津市負担金	20, 000	20, 000	0	
	日田市負担金	30, 000	30, 000	0	
	臼杵市負担金	20, 000	20, 000	0	
	竹田市負担金	30, 000	30, 000	0	
	豊後高田市負担金	20, 000	20, 000	0	
	宇佐市負担金	20, 000	20, 000	0	
	由布市負担金	110, 000	110, 000	0	
	国東市負担金	20, 000	20, 000	0	
	姫島村負担金	20, 000	20, 000	0	
	九重町負担金	60, 000	60, 000	0	
	玖珠町負担金	20, 000	20, 000	0	
賛助会員負担金		150, 000	150, 000	0	
	(公社)大分県薬剤師会	30, 000	30, 000	0	
	タナベ環境工学(株)	30, 000	30, 000	0	
	九電産業(株)	30, 000	30, 000	0	
	(一財)九州環境管理協会	30, 000	30, 000	0	
	西日本技術開発(株)	30, 000	30, 000	0	
雑収入		0	1102	1, 102	
	預金利子収入	0	1102	1, 102	
合 計		1, 961, 842	1, 962, 944	1, 102	

■議案 1 総会に報告する事項 報告③ 令和 7 年度収支決算報告 (2)

2 支 出

(単位：円)

科 目		予算額	決算額	差引増減
	内 訳	(A)	(B)	(B) - (A)
調査研究費		990,000	900,000	△ 90,000
	研究テーマ			
	1 九重山麓の湧水等のSr同位体比 (2) 竹田市・由布市で採取された地下水について	90,000	90,000	0
	2 九重火山群の第四紀火山岩類の地球化学的研究 4	90,000	90,000	0
	3 2018年～2025年の8年間で別府市内で発生した入浴中の緊急搬送数の分析～ 入浴中の体調不良につながるファクターの探求～	90,000	90,000	0
	4 別府市における共同温泉利用者の意識構造分析 ―持続可能性を規定する要因の実証研究―	90,000	90,000	0
	5 別府市における地域共同温泉の持続可能性と合意形成構造 ―利用者意識と意思決定過程の分析―	90,000	90,000	0
	6 大分平野の3次元温泉地質概念モデルの構築	90,000	90,000	0
	7 サーモン養殖への温泉藻類RG92エキスの活用の検討	90,000	90,000	0
	8 温泉藻類RG92エキスを与えた採卵鶏の健苗性評価	90,000	90,000	0
	9 ROS(活性酸素種) の低産生レベルの刺激によるホルミシス効果 が健康寿命の延伸に寄与する影響の推測	90,000	90,000	0
	10 国東半島両子山火山群のマグマ進化過程の地球化学的検討	90,000	90,000	0
	11 外国人旅行者の温泉に対する意識調査と考察	90,000	0	△ 90,000
資料発行費	大分県温泉調査研究会報告書第76号作成	201,300	201,300	0
会議開催費		371,000	361,343	△ 9,657
	役員会	2,000	910	△ 1,090
	総会・研究発表会	369,000	360,433	△ 8,567
温泉に係る情報収集・発信		45,000	45,000	0
	日本温泉科学会会費	15,000	15,000	0
	日本温泉地域学会会費	30,000	30,000	0
事務費		50,000	36,595	△ 13,405
予備費		304,542	0	△ 304,542
合 計		1,961,842	1,544,238	△ 417,604

令和 8 年度への繰越金

令和 7 年度収入済額	1,962,944
令和 7 年度支出済額	1,544,238
差引次年度繰越額	418,706

監査報告書

大分県温泉調査研究会の令和7年度事業にかかる会計監査を下記のとおり実施したので報告します。

記

令和8年6月9日に令和7年度決算報告に基づき関係帳簿並びに証拠書類を精査した結果、適正な事務処理が行われており指摘事項はありません。

令和 8 年 6 月 9 日

監 事 樋田 英彦

監 査 報 告 書

大分県温泉調査研究会の令和7年度事業にかかる会計監査を下記のと
おり実施したので報告します。

記

令和8年6月11日に令和7年度決算報告に基づき関係帳簿並びに証
拠書類を精査した結果、適正な事務処理が行われており指摘事項はあり
ません。

令和 8 年 6 月 11 日

監 事 藤 内 修 二

■議案 2 総会に付議する事項 付議① 役員の選任について

今回、牧野副会長がご退任の意向を示されたことから、総会に於いて副会長の選任を行うもの。

参考

会則第 6 条 研究会の役員は下記のとおりとし、総会によって選任する。ただし、第 5 条 2 号及び 3 号の構成員が役員に就任する場合は除く。

- (1) 会長 1 名
- (2) 副会長 2 名
- (3) 常務理事 1 名
- (4) 理事 若干名
- (5) 監事 2 名

大分県温泉調査研究会役員名簿

(令和8年4月1日現在)

役 員	定数	所 属 ・ 職 名	氏 名	備 考
会 長	1	京都大学名誉教授 大分大学減災・復興デザイン教育研究センター 特任教授	大沢 信二	
副会長	2	九州大学 名誉教授	牧野 直樹	
副会長		大分県生活環境部自然保護推進室 室長	河部 明美	
常務理事	1	大分県生活環境部自然保護推進室 主幹(総括)	山内 聖子	
理事	若干名	大分大学教育学部 教授	大上 和敏	
理事		別府大学 国際経営学部国際経営学科 教授	中山 昭則	
理事		大 分 市 長	足立 信也	
理事		別 府 市 長	長野 恭紘	
理事		日 田 市 長	棕野 美智子	
理事		竹 田 市 長	土居 昌弘	
理事		由 布 市 長	相馬 尊重	
理事		九 重 町 長	日野 康志	
理事		大分県 衛生環境研究センター 所長	若松 正人	
監事	2	別府市 観光・産業部 参事 兼 温泉課長	樋田 英彦	
監事		大分県 東部保健所 所長	藤内 修二	
		15名		

■議案 2 総会に付議する事項 付議② 令和 8 年度事業計画

1 役員会の開催

日 時 令和 8 年 6 月 1 8 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 3 0
場 所 県庁舎本館 8 1 会議室

2 通常の総会

日 時 令和 8 年 8 月 2 1 日 (金) 1 3 : 0 0 ~ 1 4 : 0 0
場 所 別府豊泉荘 梅の間

3 研究発表会の開催

日 時 令和 8 年 8 月 2 1 日 (金) 1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0
場 所 別府豊泉荘 梅の間

4 温泉の調査研究に係る研究課題に対し助成を行う

研究テーマ		研究者
1	大分市の弱アルカリ型温泉水の吸収スペクトル	大沢 信二
2	携帯型イオンメーターによる温泉水の成分濃度測定の実用性に関する検討	網田 和宏
3	健康コミュニティの場である共同温泉の持続性に関する研究	加藤 礼識
4	火山性酸性水（酸性温泉水）の流域水環境の比較検討	田崎 ひなた
5	オンセンユスリカの生息地調査と室内飼育法の検討	松尾 和典
6	地質・温泉成分・地球物理観測を統合した大分市温泉の概念モデル	澤山 和貴
7	別府市内で発生した入浴中の救急搬送数の分析 ～入浴中の体調不良につながるファクターの探究～	多川 優也
8	温泉資源における地域コミュニティの形成に関する研究 —共同温泉の歴史とアーカイブズの分析を通して—	円城寺 健悠
9	温泉藻類RG92エキスによる腸内環境の改善効果の評価	野畑 重教
10	共同温泉の持続可能性を高める地域連携型運営改革モデルの構築 — 清掃・維持管理・担い手確保に着目した合意形成の実践研究—	塩見 泰美

5 「大分県温泉調査研究会報告第 7 7 号」の発刊（令和 7 年度調査研究分）

■議案 2 総会に付議する事項 付議③ 令和 8 年度収支予算（案）

1 収 入

科目（内訳）	予算額
前年度繰越金	418,706
負担金収入	1,480,000
大分県負担金	770,000
大分市負担金	40,000
別府市負担金	300,000
中津市負担金	20,000
日田市負担金	30,000
臼杵市負担金	20,000
竹田市負担金	30,000
豊後高田市負担金	20,000
宇佐市負担金	20,000
由布市負担金	110,000
国東市負担金	20,000
姫島村負担金	20,000
九重町負担金	60,000
玖珠町負担金	20,000
賛助会員負担金	150,000
(公社)大分県薬剤師会	30,000
タナベ環境工学(株)	30,000
九電産業(株)	30,000
(一財)九州環境管理協会	30,000
西日本技術開発(株)	30,000
合 計	2,048,706

2 支 出

(単位：円)

科 目（内 訳）	予算額	備考
調査研究費	900,000	
研究テーマ		
1 大分市の弱アルカリ型温泉水の吸収スペクトル	90,000	
2 携帯型イオンメーターによる温泉水の成分濃度測定の実用性に関する検討	90,000	
3 健康コミュニティの場である共同温泉の持続性に関する研究	90,000	
4 火山性酸性水（酸性温泉水）の流域水環境の比較検討	90,000	
5 オンセンユスリカの生息地調査と室内飼育法の検討	90,000	
6 地質・温泉成分・地球物理観測を統合した大分市温泉の概念モデル	90,000	
7 別府市内で発生した入浴中の救急搬送数の分析～入浴中の体調不良につながるファクターの探究～	90,000	
8 温泉資源における地域コミュニティの形成に関する研究―共同温泉の歴史とアーカイブズの分析を通して―	90,000	
9 温泉藻類RG92エキスによる腸内環境の改善効果の評価	90,000	
10 共同温泉の持続可能性を高める地域連携型運営改革モデルの構築 ―清掃・維持管理・担い手確保に着目した合意形成の実践研究―	90,000	
資料発行費	164,670	
大分県温泉調査研究会報告書第 7 7 号作成	164,670	
会議開催費	382,000	
役員会	2,000	
総会・研究発表会	380,000	
温泉に係る情報収集・発信	45,000	
日本温泉科学会	15,000	賛助会員
日本温泉地域学会	30,000	賛助会員
事 務 費	50,000	
予 備 費	507,036	
合 計	2,048,706	